



HIRANO TECSEED Co.,Ltd.

第100期 中間 株主通信

2023年4月1日から2023年9月30日まで



株式会社 ヒラノテクシード



「Wet & Dryのコーティング装置」で 世界トップクラスの企業として、 企業価値の一層の向上をめざします。

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、第100期中間期(2023年4月1日から2023年9月30日まで)の決算を終了いたしましたので、その概況につきましてご報告申し上げます。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2023年12月

取締役社長 園田 薫

当中間連結会計期間におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ移行し、様々な行動制限が解除され、経済活動の正常化へと進みましたが、世界的な物価上昇の影響を受け、停滞感も見られました。また、依然ロシアによるウクライナ侵攻の長期化に伴う資源価格の高騰は継続しており、企業活動においても、原材料価格の高止まりや物価の上昇、為替相場の急速な変動や金利の上昇などの影響を受けております。

世界経済はインフレの高止まりと金融引締め政策や欧米の金融システム不安など、景気の下振れ要因もあり、総じて景気の先行きは不透明な状況であります。また、中国では、景気回復ペースは鈍化しており、個人消費の低迷や輸出の減少などもあり、減速感が強まっている状況であります。

当社グループにおきましては、昨年に引き続き「今から100年継続できる会社にしよう」をスローガンとし、5月には「長期ビジョン2030」を公表し、企業価値向上に向け新年度をスタートしました。

その結果、当中間連結会計期間の売上高は22,346百万円(前年同期比22.3%増)となり、利益面では営業利益は769百万円(前年同期比48.6%減)、経常利益は814百万円(前年同期比47.7%減)、親会社株主に帰属する中間純利益は564百万円(前年同期比47.7%減)となりました。

エネルギー関連分野を中心に生産は順調に推移し、売上高は堅調となりましたが、産業資材や人件費の高騰等が大きく影響し、利益は低下しました。また、経済情勢の変化による工場立地変更及び工場建築計画変更による納期変更の影響が大きく、特に前期以前に受注した中長納期の案件については、受注時と製作時の環境が大きく変動しており、受注時に比べ、資材の長納期化や価格の高止まり及び外注費用等の高騰などが、大きく業績に影響を及ぼしました。

昨今の変動は予想以上に大きく2024年3月期業績予想(2023年5月発表)時点と比べ、原価見積予算が大きく上昇しているため、部品・装置の共通化・標準化、装置の性能アップによる付加価値向上などに取り組んでおります。

受注につきましては、エネルギー関連分野における顧客の中長期にわたる設備投資計画を背景に、前期以前に多くを受注したことに伴い、当中間連結会計期間においても低調に推移いたしました。

今後の見通しにつきましては、経済活動の正常化が期待されますが、世界的な物価の高止まり、一部産業資材の供給不安に加えて、金融資本市場の変動リスクなど、景気の下振れリスクがあることも認識しております。

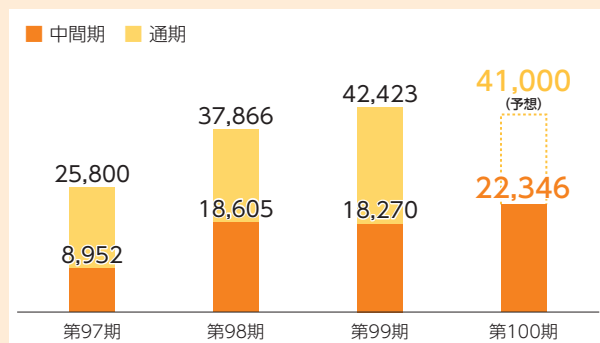
当社グループといたしましては、今期の見通しは、エネルギー分野を中心とした活発な受注環境に支えられ、高水準な受注残高となっております。製作における資材価格の高止まりや外注費用の高騰などコスト増も懸念されますが、部品・装置の共通化、装置の性能アップ・付加価値向上による利益改善を見込んでおり、通期の利益予想は据え置いております。中長期の見通しにつきましては、顧客動向を注視しつつも、エネルギー関連分野の受注ニーズは底堅く、特に米国市場のニーズは堅調と見ており、米国現地法人の設立、付帯工事等の守備範囲の増強、メンテナンス機能の強化、生産設備の自動化によるコスト削減、及びアライアンス強化による生産性向上により、お客様の需要にお応えできる体制を確立してまいります。

現段階におきまして、通期の売上高は41,000百万円、営業利益は2,920百万円、経常利益は3,000百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は2,100百万円を見込んでおります。

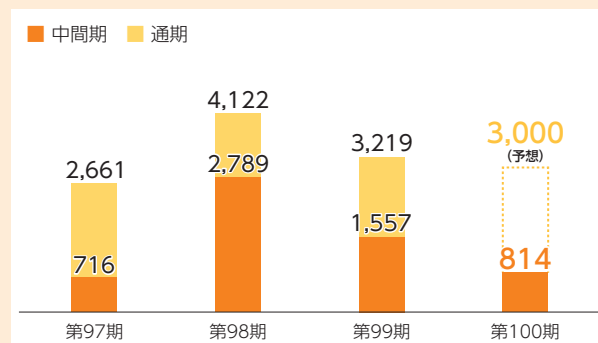
なお、この業績予想は、現時点で当社が入手可能な情報に基づいて作成したものであり、今後、地政学的リスク並びに市場環境の変化等により業績予想の修正を行う必要が生じた場合には速やかに公表いたします。

連結業績ハイライト

売上高 (百万円)



経常利益 (百万円)



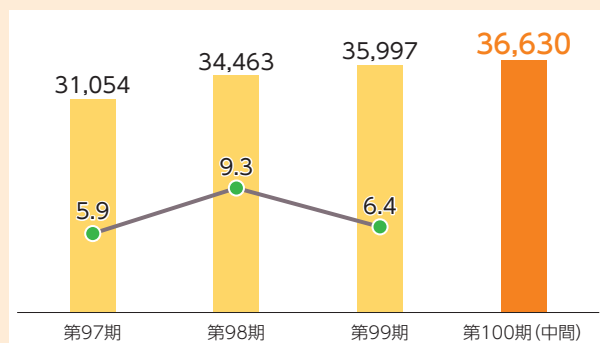
親会社株主に帰属する中間(当期)純利益 (百万円)



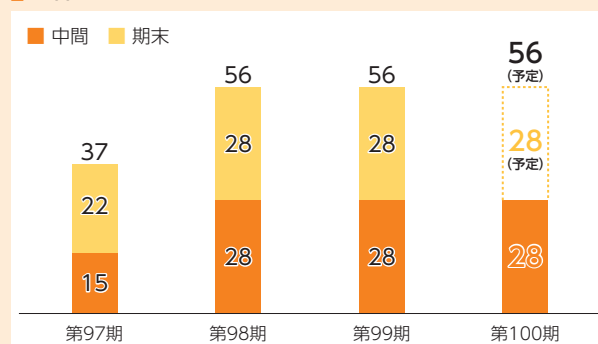
1株当たり中間(当期)純利益 (百万円)



自己資本 (百万円) / ROE -●-(%)



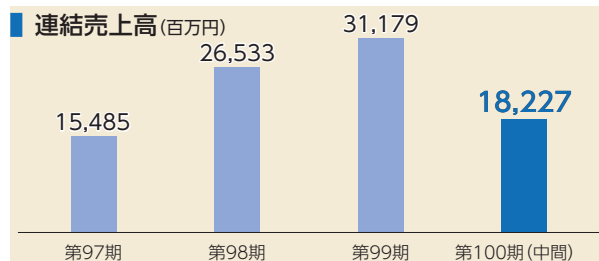
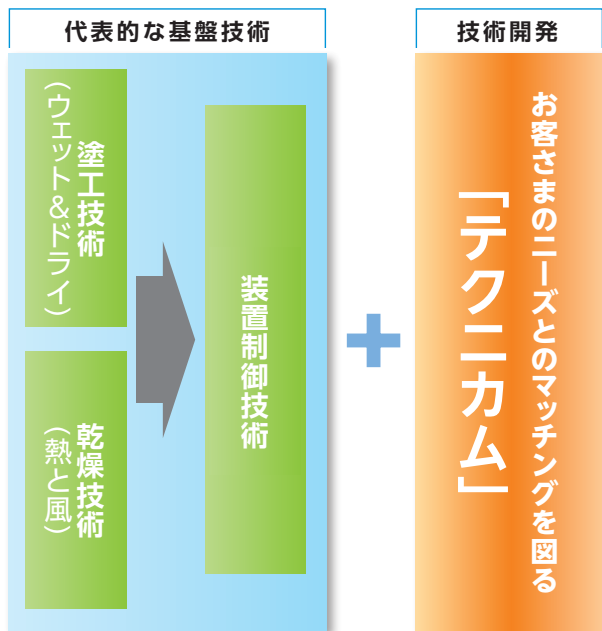
1株当たり配当金 (円)



(注) 「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号2020年3月31日)等を2022年3月期 期首より適用しており、第98期以降の数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっております。

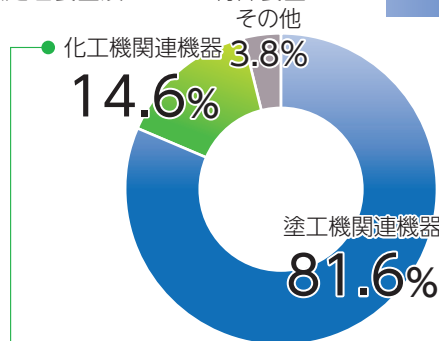
セグメント別状況

「塗工」「乾燥」「制御」の技術を融合させ、幅広い産業に欠かせない製造装置をお届けしております。



各種コーティング、ラミネーティング装置並びにこれらに付随する乾燥・熱処理装置及びライン制御装置

塗工機
関連機器

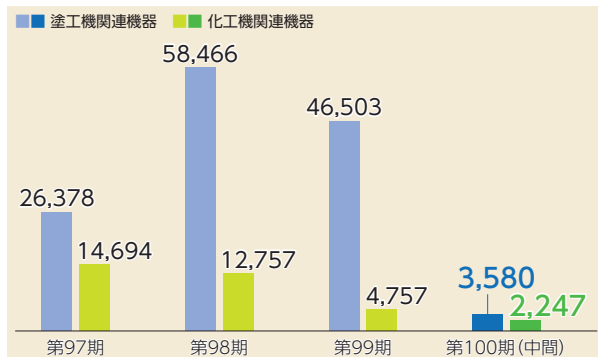


化工機
関連機器

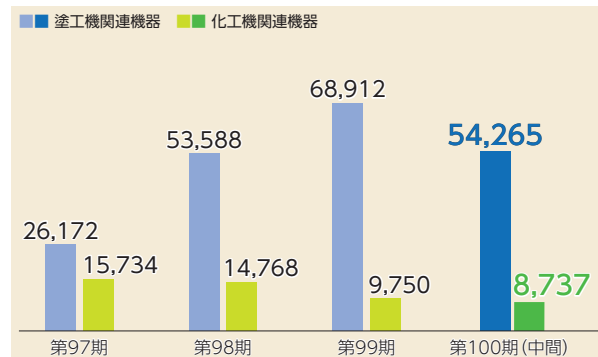
各種成膜装置、不織布・高機能繊維製造装置、フラットパネル塗布乾燥装置並びにこれらに付随する乾燥・熱処理装置及びライン制御装置



受注高 (百万円)



受注残高 (百万円)



(注) 「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号2020年3月31日)等を2022年3月期 期首より適用しており、第98期以降の売上高・受注残高については、当該会計基準等を適用した後の数値となっております。

Pickup

シーメンス社と塗工装置のDX推進で協業

当社は、6月にシーメンス株式会社とバッテリー製造装置をはじめとした標準化やデジタル化に向けたデジタルトランスフォーメーション(DX)推進で協業することで合意いたしました。

「長期ビジョン2030」の基本方針のひとつである「スマートファクトリー技術の追求」では、自動運転や自社の製造装置を仮想空間に再現する「デジタルツイン」を中心として、顧客工場での生産性向上に資する技術の強化を重点テーマに掲げております。

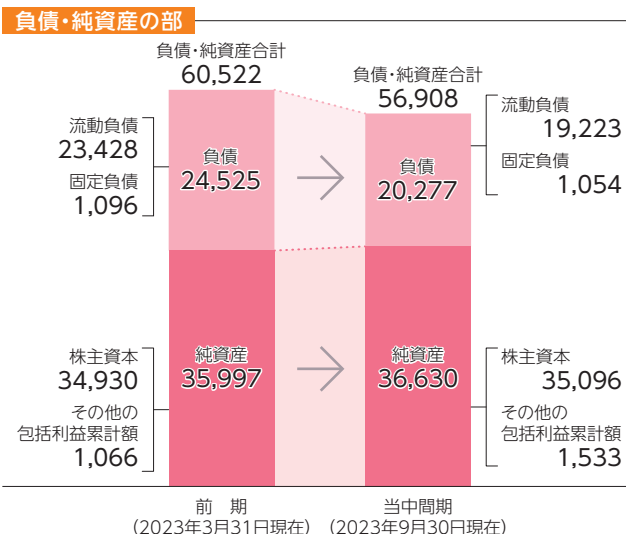
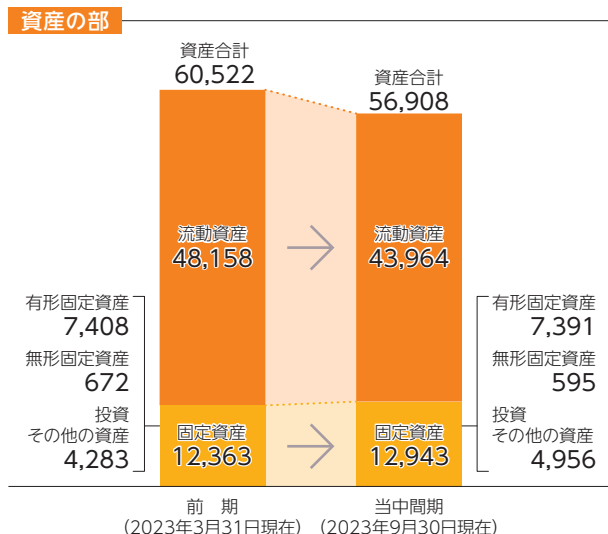
今後、欧州をはじめとする大規模工場構築で培った経験と知識を豊富に持つシーメンス社との協業を通じて、その実現を加速させてまいります。



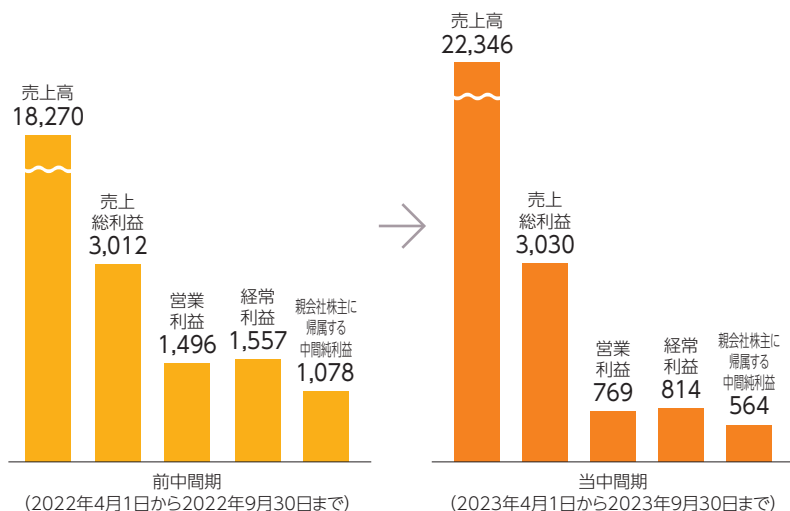
(向かって左から) 当社取締役社長 岡田、取締役 設計・開発部門管掌 大森、シーメンス FA事業部プロダクションマシーングループマネージャー ジャオ氏、シーメンスAG(ドイツ) FA事業部プロダクションマシーン部門統括 Thomas氏

中間連結財務諸表

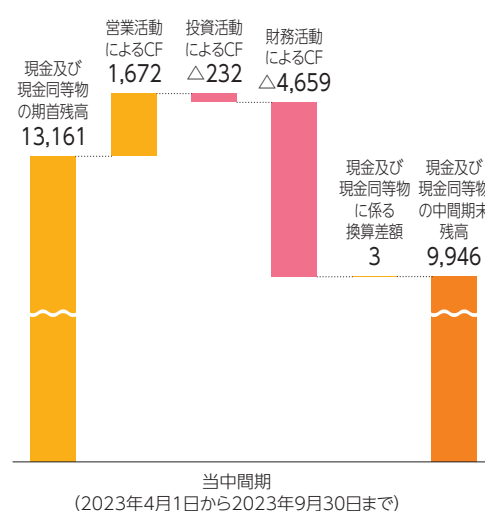
資産の状況(百万円)



損益の状況(百万円)



連結キャッシュ・フローの状況(百万円)



配当のお知らせ

第100期中間配当につきましては、1株当たり普通配当28円とさせていただきます。

■ 会社の概要

社名	株式会社 ヒラノテクシード
英文社名	HIRANO TECSEED Co.,Ltd.
創業	1935年6月1日
設立	1949年7月25日
資本金	1,847,821,888円
従業員数	322名
事業所	<p>本社 〒636-0051 奈良県北葛城郡河合町大字川合101番地の1 電話(0745)57-0681</p> <p>木津川工場 〒619-0215 京都府木津川市梅美台8丁目1番24 電話(0774)46-8715</p> <p>東京支店 〒101-0041 東京都千代田区神田須田町一丁目16番地 (ヒューリック神田ビル3F) 電話(03)5289-8834</p>

■ 役員

取締役社長(代表取締役)	岡田 薫
常務取締役	安居 宗則
取締役	金子 二雄
取締役	岡田 富美一
取締役	原 昌史
取締役	大森 克洋
社外取締役	藤本 万太郎
社外取締役	小西 隆志
取締役(常勤監査等委員)	田澤 憲二
社外取締役(監査等委員)	高谷 和光
社外取締役(監査等委員)	吉田 郁子

■ 子会社

ヒラノ技研工業株式会社	(産業用機械器具製造)
株式会社ヒラノK&E	(真空装置等製造及び 繊維機械等部品製造)
HIRANO AMERICA, INC	(メンテナンスサービス及び各種工事)

■ 株式の状況

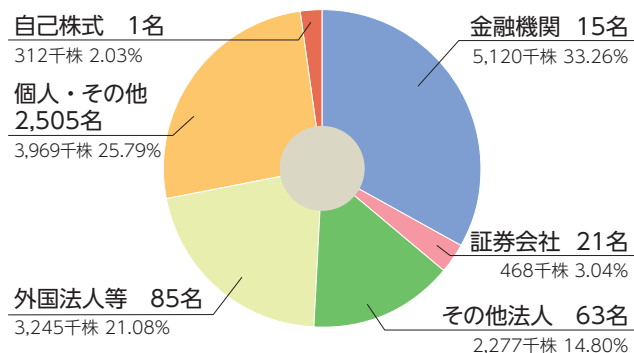
発行可能株式総数	50,000,000株
発行済株式総数	15,394,379株
株主数	2,690名
大株主	

株主名	当社への出資状況	
	持株数 千株	持株比率 %
明治安田生命保険相互会社	1,450	9.61
伊藤忠商事株式会社	1,450	9.61
ヒラノ会	1,372	9.10
STATE STREET BANK CLIENT OMNIBUS OM04	814	5.40
株式会社三菱UFJ銀行	737	4.89
株式会社りそな銀行	731	4.85
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	603	4.00
CEPLUX - THE INDEPENDENT UCITS PLATFORM 2	488	3.24
PERSHING - DIV. OF DLJ SECS. CORP.	449	2.98
立花証券株式会社	420	2.79

(注)1. 上記のほか、自己株式312,384株を保有しております。

2. 持株比率は自己株式数を控除して計算しております。

■ 所有者別株式分布状況



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月中
期末配当金受領 株主確定日	3月31日
中間配当金受領 株主確定日	9月30日
上場証券取引所	東京証券取引所 スタンダード市場
証券コード	6245
公告掲載方法	電子公告 (https://www.hirano-tec.co.jp/) ただし、事故その他やむを得ない事由によって 電子公告による公告ができない場合は、大阪市 において発行する日本経済新聞に掲載を行います。
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所 (お問合せ先)	〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 電話 (通話料無料) : 0120-094-777

※株式関係のお手続き用紙のご請求は、次の三菱UFJ信託銀行のインターネットでも24時間承っております。

<https://www.tr.mufg.jp/daikou/>

ヒラノテクシード ホームページ



<https://www.hirano-tec.co.jp/>

ホームページで当社の事業活動、商品の案内、投資家情報などに関する詳しい情報をご覧いただけます。
ぜひご利用ください。